

The American Role  
in World Economy. 抄訳

理財局特別情報 (第十三號)

世界經濟に於ける米國の役割

(米國、アール・ハインズ、一九四五年)

目次

- 一 國際經濟政策の概観
- 二 國際通貨金融政策
- 三 その他組織体の概観
- 四 世界經濟に於ける米國の役割

昭和二十五年五月九日  
理財局



一 國際經濟政策の構想

一、國際經濟政策はその計画經濟としての性格に顧みず統一なる一體でなければならぬ。

二、目下企畫されて居るその組織を圖示すると左の如くである。

國際安全保障機構經濟社理事會

F S E W C O  
全体的統制



二 國際通貨金融政策

A 國際通貨基金

一、基金の目的

一、 國際通貨基金は國際的金融協議機構である。

二、 各加盟國と協議の上、戦後に於ける為替相場場の構成を決定する。

三、 為替の安定を促進し、為替相場場の競争的低下を防止する。

四、 基金の目的實現に必要なる場合、為替相場場の秩序的調整のため、協定をなす。

五、 協定に依り、協定をなす。

六、 加盟國が予ての政策に依ることなしに、貿易的平衡を實現し得る如く援助する。

七、 協定に依り、協定をなす。

八、 國際貿易の障害とならぬ外、為替の制限を可及的速かに排除すべし。

九、 協定に依り、協定をなす。

二、 基金に依る為替調整方法

一、 為替均衡是正の爲に必要なる場合に加盟國は許可なく干渉すべし。

二、 協定に依り、協定をなす。

(2) これ以上の支度は基金の許可を要する。基金の承認は多数法に依る。

(3) 基金が為替相場変動を受け拒否した場合は加盟国の脱退は自由である。

三 基金の構成と運用

(1) 加盟国は新債額に應じて一定額の「金」を基金に拠込む。

(2) 加盟国は歳入を信用供与に割當額の内五分を充てる。

(3) 基金は金割當額の内五分以上は株券等の承認を経た手続の「証券」を占むを得ない。

(4) 短期債権を拠出する利率は期間に応じて変動する。期間

の延長が長くなればは過徵金を課することを得る。

(5) 加盟国は基金を通じて為替買入を行う。借入金の返済は過

三十分年の基金保有量の増加分を以てする。

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

金貨運用の経済的意義

重くはないか。

(1) 米國の繁榮は國際市場の安全を待って切つて可能である。  
(2) 金移動を最少限に止め得る。

(3) 基金の負擔輕減には急種の方途が講ぜられてゐる。  
は長期信用の防止策がそれである。

(4) 信用の隆興は弱小國が主と成るであらうか。これは信用度か  
低いか又は資格なきものである。又之れは弱小國の國內經  
済の熱意を殺ぐものである。斯る信用の隆興は、この國の國  
際金融上の地位を不健全にするもので、其の富の自白は、  
はゆと言へるではないか。

(5) 基金の信用隆興は十分に調査し、太極に行はば不健全な貸  
出はこれを禁ずる。

(6) 基金は短期信用であらうか。これに依存する程度も又短期

一時的であり、借入国は本質的には依然自力救済に據ら  
なければならぬ。

(ハ) 加盟国は當國の財政状態を基金に報告する義務があるか  
らその國の國際金融上の地位はこれと游離し得るもので  
はない。

但し健全財政と策は豫算の均衡を保持するのではなくして  
一不景氣の波動を抑制する爲に豫算の補正政策が採られな  
ければならぬ、その場合には豫算は不均衡を示すものであ  
る、故に基金は豫算の均衡に付いては何等條件を附しては  
居ない。

(ニ) 國際債借に不均衡が現實に生じた場合に此が調整を負擔す  
るのは事實上米國であつて之は不利ではないか。

(ホ) 従来の國際收支不均衡は債務國のデフレ政策、債権國の

インフレ発生政策により原則として自働的に調整されて  
来た。

四 併し経済の安定は出来る限り景気波動を少なくしたいが  
ことに成る。然るに自働調整作用は原則通りに行かぬ場  
合が多く往々増々波動の振幅を大にして遂に恐慌を生  
ずることになり。基金はこの波動を沈静せむに大なる

能力を持つ。

い 調整の負擔は依然債務国にあつて債務国は借入を以つて  
フレ政策に代替しこれによつて国内の不況を齎らさず  
に為替を安定せむときはこれは米國にとつても大なる  
利益である。

4 錠鑰通貨 *Key Currency* 有する米國、英國が協力すれば十  
分であつて特に基金の龐大なものを決定する必要はないは



長いか。

古東洋和確據の爲には小國の支持を得る必要が大いにあ  
るが、米英二國の今の非公開的論議に於いて通商問題が  
決定されることは小國の利益を少なからしめるものであり  
又その疑慮を招き易い。

四 國家主義やプロパグンダ主義を排除するには基金が「國際的」  
であると言ふに大に魅力がある。

B 國際復興開發銀行

一 目的 戦争により荒廢した諸國の復興を援助し且つ後進國の  
經濟發展を助長することを目的とする。

二 出資額 九十一億磅 一割増込。

三 出資方法

八

の参加各國の押込は割當利により、割當比重の基準は加國國  
の世專經濟に於ける相對的地位の重要度に対応せしめる。

② 押込は最初割當額の一〇%、爾後要求に應じて押込む。

(註) 本國の押込額三十一億七千五百萬圓である。

#### 四、資金の運用方法

① 直接貸付の原則として行へば、これを行ふ場合は資金本金の二

〇%返す。

② 一般の貸付方法は左に依る。

① 借受資格者は加盟國政府及び該國の私的會社である。

② 借入額は借入證券を市場に發行する。

③ 銀行は借入證券に保證を與へる。但し利子の地一乃至一

五%の保證料を受けらる。

(註) プレートインクツツ協定にてはこれを手数料と稱す。

(3) 貸出準備

(1) 貸付の對象たる事業の價値、資産

(2) 保証料の不足

(4) 貸出總額の限度

同行の總貸本額を限度とする。

(五) 特色

(1) 貸付は専門調査委員會の審査を経たもののみ行はる。

(2) 此により放漫な貸付を抑制し且つ資金使途の質を規正することによりその效用を高く金融市場の健全性を保持する。

(3) 適正な手数料により儲けの負擔を軽減して貸付の健全化を促進する。

(六) 同行に對する批判

(1) 國際的貸付機關の必要はない。米國の輸出、銀行で十分で

ある。これにより双務貿易が可能となるから米國にとり有利ではないか。

(4) 双務貿易はブロッツク化の根柢があるから今後の世界經濟上不可である。

(5) 借手國が双務貿易を忌避する上これと互換貿易を爲さうとする國を生ずる米國の市場を孤獨にするため。

(6) 斯る政府機關に依りずる米國の有力銀行を益す民間の機關で十分ではないか。

(7) 民間銀行で借手國の政府の破産の解決を困難にかなし、村の健全性を低下せしめる。

(8) 民間銀行では復興開業の途なき當り村週を生ずない事業を對策とするに於ては収益性の高しき事業を不可避である。即ち貸付對象の質の精選。

その他の組織体の概観

一 国際貿易局

小目的

完全準備政策に依り国内市場を工業的先進國の關係に依り国内市場を夫々拡大して國際貿易の摩擦機會を少くしその發展を期する。

必機能

一 各國貿易政策の調査報告及びそれに基づく加盟國への強制的

一 同行の機能は民間銀行を排斥せず、寧ろ此の様な意味でその反作用点を補足せんとするものであつて、民間銀行で爲し得る種類のものは此に優先せしめようとするものである。

五らべの勸告

四 國際貿易規約の作成と國際司法裁判所の背景とするに於て

管理監視

三 經濟的意義

國際貿易の高水準を維持することは世界經濟の發展上絶對に

あり、此を阻害する諸障害の除去に依り市場の量質を改善

して貿易に國際的計畫性を与へると言ふ点にある。

二 聯合國食糧農業機關と備荒貯蔵

小目的

一 工業製品に對する農産物原料品の利潤上の均衡を保持する

二 農産品に依り農業人口、農業國原料國の生活水準を向上せし

めこれに依る貿易収支の均衡調整

四 備荒飢饉救済

(2) 機能

小農産物原料品の買入賣出に依る市場價格の調整操作

四 備荒

(3) 下部組織

國際商品會社

(4) 經濟的意義

農産物原料品は市場の彈力性が乏しいからこれに人為的在庫  
論力を附與して長期的に市場を調整することにある。

(5) 國際貿易の補助機關としてこれと不可分の關係を有するもの  
のである。

(三) 國際階級機關

小 目 的

經濟の國際化に對応して經濟の一要素たる労働を國際化する

うとするにある。

心 經濟的意義

世界經濟の安定を側面より保護して労働者の生活水準を向上せしめる。

四 世界經濟に於ける米國の役割

ハンセンは以上の如く世界經濟政策機構の概畧を説明敷衍して最後にこれに對して米國は如何なる關係に立つものであるか又その濟すべき役割如何を理解せしめようとして居る。

(一) 米國は世界經濟に於ける最大市場である。

(二) 故に米國內經濟の安定如何は直ちに世界經濟の安定如何を支配するものである。

(三) 米國は國內經濟を可及的 highest 水準に保持する。



11 即ち完全産備の實現、産備條件の改善に依り購買力を高水準に保持することゝを必要とする。其の爲には次の様な方策を講ずる必要がある。

11 国永的補償制度乃至国内關稅計畫の遂行

今や大半乃至八年に亘る聯邦、州、郡の五百席關稅計畫を斷乎實施する必要がある。

12 国内蓄積資本の排け口を作る爲の國際投資

(註) 国内的、國際的に広汎な關稅計畫の枠の下に經濟の私的部分に於ける週期的變動を相殺するに足る融通性が生ずる様になるであらう。

14 産備水準と國際貿易は一個の循環する相補的、相關的の環である故に米国内の産備水準を向上せしめることは國際貿易を繁榮せしめると共に他方米国内の産備水準を高めるにはその解決を

國際間に求めなければならぬ。  
故に米國は孤立主義を排し國際機構に積極的關心を持つと共に  
自らの經濟問題の解決に努力せねばならぬ。